令和６年度　事業報告書

社会福祉法人鯵ヶ沢町社会福祉協議会

＜本会の組織＞　（令和7年３月３１日現在）

任期：令和6年度会計に関する定時評議員会の終結の時まで

【役員：理事・監事】 12名

会　長	平田　衛	副 会 長	奈良　正樹		
常務理事	井上　雅哉				
理　事	一戸とも子	川野　良一	神　直美		
	豊沢　豊彦	木村　正範	工藤　八重		
	後藤　治美				
監　事	増田　晶夫	小笠原　忠			

任期：令和6年度会計に関する定時評議員会の終結の時まで

【評議員】 14名

生田　光子	一戸　忠志	石岡　幸男	井上　信則
工藤　律子	佐藤　正幸	佐藤　洋輔	須藤　正
埒見　公平	一戸　浩尚	神　哲也	菊谷　忠光
吉田　諭大	大澤　雅子		

【事務局長】
井上　雅哉

【庶務グループ】 2名
三浦美由紀　長谷川　愛
主な業務：法人会務・財務会計・共同募金委員会など

【相談グループ】 9名
髙木芙美子　神　幸　石岡さつき　橘　彩　野呂　貞祐
後藤　悠太　今　雅之　鈴木　孝俊　工藤　智子
主な業務：権利擁護センター事業・支部事業・委託事業・たすけあい資金
生活福祉資金貸付事業・生き活きわーくセンター事業など

【介護グループ】 10名
齊藤　誠　森山　成美　葛西　真紀　豊澤　千秋　木村恵理子　渋谷　吏
太田きよえ　對馬　貴子　今　千恵　中濱なぎさ
主な業務：介護保険事業

＜会務の運営＞

«理事会開催状況»　全３回

回	開催月日	案件内容	結果
148	令和６年６月１２日（水） 出席数（理事：１０名） （監事：２名）	１．令和５年度事業報告書及び決算報告書について ２．令和６年度第１次補正予算書（案）について ３．令和６年度定時評議員会（第９７回評議員会）開催（案）について ４．鰺ヶ沢町社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について	原案どおり決議
149	令和６年１２月１２日（木） 出席数（理事：８名） （監事：２名）	１．令和6年度第２次補正予算書（案）について ２．経理規程改正（案）について ３．給与規程改正（案）及び契約職員給与規程改正（案）について ４．職員の初任給、昇格、昇給等の基準改正（案）について ５．令和６年度第２回評議員会（９８回評議員会）開催（案）について	原案どおり決議
150	令和７年３月１７日（月） 出席数（理事：９名） （監事：２名）	１．令和６年度第３次補正予算書（案）について ２．令和７年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）について ３．令和６年度第３回評議員会（第９９回評議員会）開催（案）について	原案どおり決議

«監査会開催状況»

開催月日	開催場所	結　果
令和６年５月２０日（月）	鰺ヶ沢町総合保健福祉センター会議室	令和５年度分について適正な運営と認める

«評議員会開催状況»　　全３回

回	開催月日	案件内容	結果
９７	令和６年６月２８日（金） 出席数（評議員：１２名） （監事：２名）	１．令和５年度事業報告書及び決算報告書について ２．令和６年度第１次補正予算書（案）について	原案どおり決議
９８	令和７年１月９日（木） 出席数（評議員：１２名） （監事：２名）	１．令和６年度第２次補正予算書（案）について	原案どおり決議
９９	令和７年３月２５日（火） 出席数（評議員：１０名） （監事：２名）	１．令和６年度第３次補正予算書（案）について ２．令和７年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）について	原案どおり決議

«定期監査会開催状況»　※四半期ごとに各事業の実施状況や経理の執行状況について報告しました。

開催月日	開催場所	対象月
令和６年　８月　７日（水）	鰺ヶ沢町総合保健福祉センター会議室	１期（４月～6月）
令和６年１１月１１日（月）	鰺ヶ沢町総合保健福祉センター会議室	２期（7月～9月）
令和７年　２月　７日（金）	鰺ヶ沢町総合保健福祉センター会議室	３期（10月～12月）

«理事会の様子»

«評議員会の様子»

«定期監査会の様子»

«役員等研修»

令和６年１２月１２日（木） 鰺ヶ沢町総合保健福祉センター	役員 評議員他 26名	講演 『自分らしく生活を続けるために ～運動習慣を根付かせよう～』 リハビリ特化型デイサービスの開設からみえてきたこと 講師 中泊町地域包括支援センター 所 長 工藤泰平 様

«実習生の受入れ»

令和６年８月１９日（月）～１週間 令和６年８月１９日（月）～１ヶ月	弘前学院大学（社会福祉学部） 秋田看護福祉大学（社会福祉学部）	１名 １名	ソーシャルワーク 実習

«職場体験受入れ»

鰺ヶ沢中学校の生徒5名が9月25日（水）と26日（木）の2日間職場体験を実施。

«ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽで一緒に訓練»

«募金活動のメッセージ作成中»

«車いすの消毒を体験»

＜地域福祉の推進＞

◆小地域福祉活動事業

社協会費、赤い羽根共同募金、地域歳末たすけあい募金の配分金をもとに、地域の実情に沿った福祉活動に伴う活動費を支援しました。

○社協会費の実績　◆社協会費地区別実績◆ ※（ ）内は前年度比

（単位：円）

	鯵ヶ沢	舞　戸	鳴　沢	中　村	赤　石	南金沢	合計
世帯数	756世帯 （△23）	947世帯 （△10）	453世帯 （△4）	350世帯 （△8）	294世帯 （△2）	286世帯 （△8）	3,086世帯 （△55）
金額（円）	358,500 （△9,000）	473,500 （+7,000）	227,000 （△1,500）	175,000 （△3,500）	147,000 （△1,000）	143,000 （△4,000）	1,524,000 （△12,000）
備考	1世帯500円でお願いしていますが、町内会によっては定額の所もあり、世帯数と金額で合わない地区もあります。						

«地域ふれあい交流会»

南金沢支部と西海小学校の生徒の交流会の様子。

○支部協力員数　※（ ）内は前年度比

鯵　ヶ　沢	舞　　戸	鳴　　沢	中　　村	赤　　石	南　金　沢	合　　計
51 （△1名）	30 （△3名）	30 （±0名）	43 （±0名）	20 （±0名）	21 （±0名）	195 （△4名）

○小地域福祉活動費助成金交付状況　＜財源＞社協会費・共同募金（歳末）

（単位：円）

支部名	鯵ヶ沢支部	舞戸支部	鳴沢支部	中村支部	赤石支部	南金沢支部
助成金（会費）	122,209	64,688	43,750	31,688	0	66,992
助成金（歳末）	233,869	141,000	86,900	98,400	50,960	60,000
助成金合計	356,078	205,688	130,650	130,088	50,960	126,992

«ふれあい訪問活動»

一人暮らし高齢者や高齢者世帯への声がけ、生活の様子をきにかける等見守りによる訪問活動を実施しました。

○鰺ヶ沢町赤十字奉仕団・鰺ヶ沢町社会福祉協議会支部合同研修会

赤十字奉仕団が主催となり、支部との合同研修会を開催、災害時の炊き出し訓練のほか、「災害時の寄りそう支援～2年前の豪雨災害を振り返って～」と題し、井上常務理事が講演をおこないました。

各支部5名～10名程が参加し実際にご飯の炊きだしを体験、レトルトカレーをあたためて食しました。参加した支部協力員からは、『とてもよかった。』『貴重な体験』『継続した訓練が必要である』との声が聞こえました。

«ビニール袋にお米を入れ熱湯にご飯づくり・カレーをかけて！»

◆予約型買い物支援バスの運行

買い物の移動に不自由を抱える住民に対し福祉バス（ワゴン車）を利用し、移動手段の創出及び生き活きわーくセンター会員が運転を行うことで高齢者へ活躍の場を提供する。

«利用回数（全体）»　※（　）内は前年度比

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
56名 (+48)	58名 (+32)	46名 (+2)	46名 (+2)	44名 (-6)	52名 (-6)	46名 (±0)	52名 (-8)	43名 (-13)	42名 (-18)	52名 (-8)	48名 (+4)	585名 (+29)

«利用者数»（延べ人数）

鰺ヶ沢　地　区	105
舞　戸　地　区	42
赤　石　地　区	144
鳴　沢　地　区	2
中　村　地　区	1

«とても喜ばれている買い物支援バス»

＜財源＞共同募金（一般募金）

居場所づくり事業

今年度は、男性の閉じこもりやフレイル（筋力低下等）を予防するための居場所づくり開設のための準備として、体力づくりや料理教室に奮闘しました。9月には、鰺ヶ沢町食生活改善推進員の皆さんを講師に、2月には、CONVEYさんを講師に男性のための料理教室を開催しました。

≪健康器具で汗を流しました≫

≪料理教室の様子≫

◆社協だより「ふれあい」発行事業（情報提供・発信の充実）

＜財源＞共同募金（一般募金･歳末募金）･社協会費

☞ http://ajisyakyo.justhpbs.jp

福祉サービスに関する適切な情報が得られるよう、情報提供の充実を図りました。

○社協だより「ふれあい」発行
社協の役割や事業など福祉啓発の推進を図るため、年３回（５月･１０月･３月）発行しました。

○SNSの活用
ホームページ･Facebook･Instagramを随時更新し、最新の情報を提供するほか社会福祉法に基づき法人運営に関連する情報開示を行いました。

◆地域福祉研修事業

＜財源＞共同募金（一般募金）

○令和6年度　鰺ヶ沢町社会福祉協議会会長表彰被表彰者（14名）

・山　田　恵　子	・晴　山　良　子	・高　田　日　子	・福　島　良　子
・見　崎　文　武	・長谷川　茂　子	・中　山　みどり	・菅　野　美奈子
・工　藤　文　信	・佐　藤　博　子	・神　　絹　子	・戸　澤　貴　子
・長　尾　悦　子	・一　戸　みどり		

«会長表彰授与式»

令和6年12月12日（木）開催の役職員等研修会の中で表彰状が授与されました。

◆ボランティア活動育成事業

児童生徒の福祉の心を育てることを目的に、家族、友人、地域の方などとの関わりからつながりや支え合い、ふれあいを通して感じた、気づいた、笑顔になれたことを内容に、ふくし作文・絵の募集を実施しました。

○ふくし作文コンクール○（応募総数：３６作品）

【小学生高学年の部】

最優秀賞	清　野　カンナ（せいの　かんな）	舞戸小４年
優　秀　賞	今　　琥　珀（こん　こはく）	舞戸小５年
佳　　作	磯　辺　彩　葉（いそべ　いろは）	舞戸小５年

【中学生の部】

最優秀賞	一　戸　莉　祐（いちのへ　りゆう）	鰺ヶ沢中３年
優　秀　賞	千　葉　壱　誠（ちば　いずみ）	鰺ヶ沢中２年
佳　　作	川　村　花　央（かわむら　かお）	鰺ヶ沢中３年

«ふくしの絵»

«最優秀賞»

«優秀賞»

○ふくし絵コンクール○（応募総数：21作品）

【小学生低学年の部】

最優秀賞	今　井　結　翔（いまい　ゆいと）	西海小２年
優　秀　賞	舘　山　陽奈葵（たてやま　ひなた）	西海小１年
佳　　作	工　藤　颯　士（くどう　そうし）	西海小２年
特　別　賞	櫛　引　悠　翔（くしびき　はると）	西海小１年
〃	新　岡　桜　雅（にいおか　おうが）	西海小１年
〃	佐　藤　日　菜（さとう　ひな）	西海小１年
〃	松　山　夕　夏（まつやま　ゆうか）	西海小１年
〃	山　本　のぞみ（やまもと　のぞみ）	西海小１年

«審査会の様子»

＜財源＞共同募金（歳末募金）

◆福祉除雪支援事業

独居、高齢者世帯等、雪による家屋の倒壊や孤立することを防ぐため、令和7年1月10日（金）鯵ヶ沢町緊急除雪支援センター（雪からまもる隊♡）を設置。各支部協力員から緊急的に除雪が必要な世帯の情報を集め、生き活きわーくセンター事業の登録会員（5名）や一般住民（3名）、町職員、社協職員が協力し除雪活動を行った。

相談件数：37件
除雪件数：28件（延べ）

～依頼者の声～

・久しぶりに窓から景色がみられた。
・ボイラーの煙突が雪で埋まり、除雪で一週間ぶりの風呂に入ることができさっぱりした。
・窓ガラスが割れるかと心配だったが除雪してもらい助かった。。
・道を作ってもらったことで買い物や病院にいけるようになり助かった。
・相談したら、すぐに駆けつけてくれて暖かい言葉をかけてもらった。

町社協が「まもる隊」

鯵ヶ沢

«東奥日報掲載»

高齢者宅の除雪支援

町社協がセンター開設

鯵ヶ沢

«陸奥新報掲載»

«除雪支援の様子»

◆年末年始配食事業

75歳以上の一人暮らし世帯や高齢者世帯等に年末を過ごしいただくため、各支部協力員が1軒1軒、訪問し配食事業を実施しました。

○生き活きわーくセンター事業

高齢者の生きがいの充実、活躍の場の提供及び長期のひきこもり者に対する就労訓練の場として令和３年７月に生き活きわーくセンターを立ち上げた。

地域住民（一般）、鰺ヶ沢町からの依頼を請負、作業内容や会員の能力に応じた作業を実施した。

＜意見交換会開催＞

事業運営に会員の意見を反映させるため、会員の交流の場としての意見交換会を開催
令和6年4月5日（金）意見交換会（参加者：12名）

○依頼件数（一般：草刈り、粗大ごみ処分、除雪等）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	7件	6件	4件	10件	7件	5件	11件	9件	8件	6件	13件	8件	94件

・ 地域住民（一般） 94件　　・ 鰺ヶ沢町委託（環境整備：草刈り、除雪）

※２月、鰺ヶ沢町で災害救助法の適用に伴う除雪依頼があり実施しました。（５件）長平地区・深谷地区

«除雪作業»

«草刈り作業»

◆包括的相談支援事業

福祉事務所未設置町村による相談事業　（鰺ヶ沢町福祉安心・安全支援事業）

福祉事務所を設置していない町村において、生活困窮者及び生活困窮者の家族その他の関係者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、県との連絡調整、自立相談支援事業の利用勧奨その他の必要な援助等を行うことにより、生活困窮者に身近な行政機関における支援体制の構築に取り組みました。

【相談支援など】
相談件数：10件

相談の概要	課題に対する支援内容
一定の収入はあるが、生活が苦しい	・自分で解決した：1件
食べるものがない	・フードバンクの提供：3件　　・青森しあわせネットワーク事業を活用：1件
収入がなく、生活が苦しい	・生活保護の説明、福祉事務所等に繋いだ：5件

生活困窮者に生き活きわーくセンター事業の説明をしたが、自分で就労先を探したいと継続し支援していく。

◆参加支援事業

①就労チャレンジ会議の開催（マッチング機能の充実）

ひきこもりや長期離職者などが働くことを通じて、生きがいや生活費の確保、社会参加ができるように、また人口減少による地域産業の労働力不足解消に向けて、産業分野と連携し、地域福祉の推進と町の地域産業全体の活性化に寄与することを目的に町内飲食店等に呼びかけたが実施できなかった。

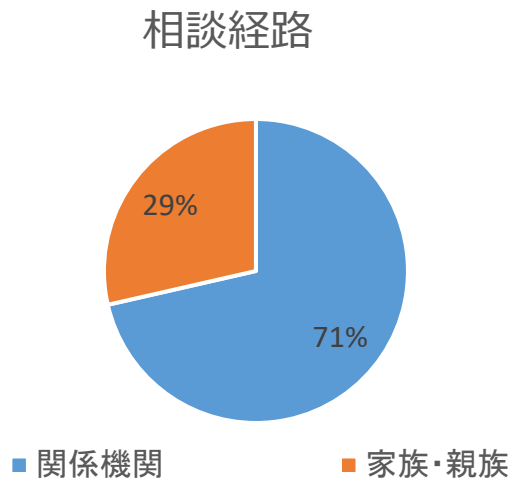
①出張相談会

«目的»
　自ら支援に繋がることが難しい方に支援を届けるため、地域へ出向き出張相談所を開設し家族や親族なども相談しやすいよう６地区へ出向き予約制による相談会を開催した。

【開催月日】 令和６年４月１２日（金）　南金沢地区（種里地区農村集会所）
令和６年４月１５日（月）　舞戸地区（舞戸公民館）
令和６年４月１６日（火）　鰺ヶ沢地区（中央公民館）
令和６年４月１７日（水）　赤石地区（赤石公民館）
令和６年４月１８日（木）　鳴沢地区（鳴沢公民館）
令和６年４月１９日（金）　中村地区（中村公民館）

②相談支援　　支援件数：7件（継続含む）

　令和３年４月に開設したLINE相談窓口や、電話などで相談できる体制を構築。
　さらに、地域住民等から困っていることを自ら発信できない方の情報提供から支援に繋げる体制を整備し、周知した。



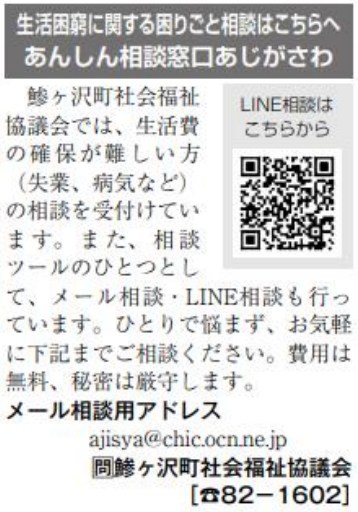
◆多機関協働事業　（鰺ヶ沢町福祉安心・安全支援事業）

・鰺ヶ沢町と社協が設置している分野別の相談窓口で対応したケースを相互で情報共有することで、多機関協働事業での支援が必要なケースを早期に発見・支援するため情報交換会を実施。
・複合的な課題を抱える対象者に対し包括的な相談支援の実施、また重層的支援会議においてプランの作成や支援終結の評価を行った。

相談受付件数：6件（前年度から継続中：0件　相談受付のみ1件）
支援プラン策定件数：5件（終結3件）

「相談件数」

	支援件数	終結	継続
令和6年度	6件	3件	3件
令和5年度	2件	2件	0件


生活困窮に関する困りごと相談はこちらへ
あんしん相談窓口あじがさわ

鰺ヶ沢町社会福祉協議会では、生活費の確保が難しい方（失業、病気など）の相談を受付けています。また、相談ツールのひとつとして、メール相談・LINE相談も行っています。ひとりで悩まず、お気軽に下記までご相談ください。費用は無料、秘密は厳守します。

LINE相談はこちらから

メール相談用アドレス
ajisya@chic.ocn.ne.jp
問鰺ヶ沢町社会福祉協議会
[☎82−1602]

「周知活動」
広報あじがさわ掲載
4月号　5月号
7月号　8月号
9月号　10月号
11月号　3月分

「情報交換会」

令和6年5月14日（火）　令和6年8月6日（火）
令和6年12月5日（木）　令和7年2月4日（火）

«情報交換会の様子»

◆生活困窮者等のための地域づくり事業　（鰺ヶ沢町福祉安心・安全支援事業）

住民から不要になった家電や食料品等を寄付していただき、一時的に必要な家電や食料品等を貸出・提供することで生活困窮者等の自立を促す取組として日常生活緊急支援センターへの協力を要請した。また生活困窮者支援のため、各関係機関などへ困窮支援の啓蒙普及に努めた。

①日常生活緊急支援センターの周知
住民同士が交流する居場所において日常生活緊急支援センターの周知を行った。
令和6年4月4日（木）　中村支部
令和6年4月10日（水）鳴沢支部・鳴沢地区町内会長
令和6年4月20日（土）赤石支部
令和6年4月25日（木）南金沢支部
令和6年5月8日（水）　舞戸支部
令和6年5月24日（金）舞戸子の星子ども園（職員対象）

②寄付のお願い
鰺ヶ沢町総合保健福祉センター内に地域住民が食料品等を寄付できるフードポストを常設。その他、お米やジュース等の食品の寄付が寄せられた。

【お米・ジュース】

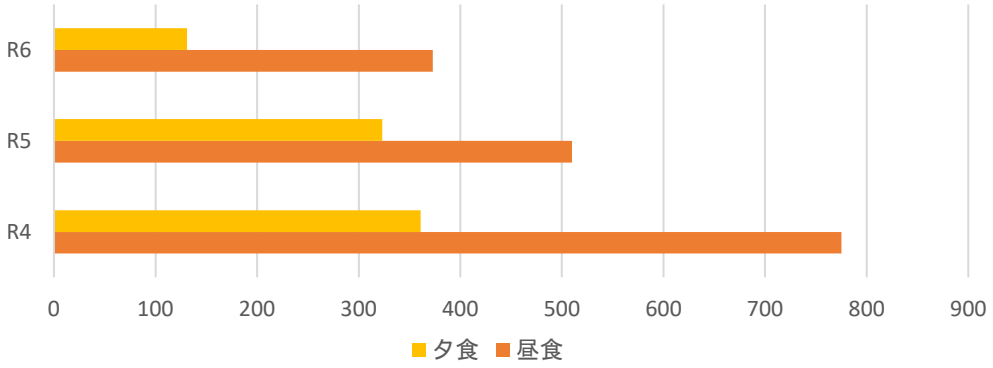
【フードポストの設置】

【寄付された冷蔵庫】

◆配食サービス

○生活支援サービス事業

高齢者及び障がい者等を対象に、保温容器を使用し食事を提供しました。また、安否確認のため手渡しを基本とし、異変（いつものと違う状態）があれば関係機関への情報提供を行いました。　※1食：４５０円



＜配達実績＞

	昼食	夕食
R6	373食	131食
R5	510食	323食
R4	775食	361食

◆生活支援・介護予防サービスの基盤整備事業

住み慣れた地域で高齢者が安心して在宅生活を継続できることを目的に事業を実施しました。

〇高齢者の生活支援に関する困りごとを把握するため、独居高齢者・高齢者世帯宅を訪問し聞き取り調査をしました。

独居高齢者・高齢者世帯　聞き取り調査：実施　202件

«独居・高齢者世帯の困りごとについて»

1.ごみの分別ができない	2.移動手段が不安
・燃やせないごみと資源ごみの区別が分からない。	・バスの停留所までが遠い。 ・タクシーは車両台数が少ないため、待ち時間が長い。

〇高齢者の閉じこもりや介護予防を目的に開催している高齢者ふれあいの場の実態を把握するため出向いて聞き取り調査をしました。

楽しみにしていること	要望
・仲間の顔を見ておしゃべりができること。 ・体操や輪投げ、スカットボール等で体を動かすこと。 ・美味しいご飯を皆で食べられる。	・活動がマンネリ化しているので、ゲームや体操を教えてほしい。 ・高齢になってきたので座ってできる体操を教えてほしい。 ・新しくゲーム等を購入したいが活動費だけでは足りない。

〇個別課題・地域に共通した課題を把握するため、地域ケア会議等へ出席

令和６年５月１５日（水）地域ケア会議
令和６年６月１９日（水）地域ケア推進会議
令和６年７月１７日（水）地域ケア会議
令和６年９月１８日（水）地域ケア会議
令和６年１０月１６日（水）地域ケア推進会議
令和６年１１月１３日（水）地域ケア会議
令和７年３月１９日（水）地域ケア会議

〇研修

令和６年７月２６日（金）Zoomによるライブ配信
「令和６年度生活支援コーディネーター養成研修（基礎編）

◆福祉安心電話サービス事業（緊急通報体制整備事業）

365日、24時間体制の福祉安心電話の設置により、体調の急変時や相談への対応と福祉安心電話協力員などによる見守り活動を実施しました。

・新規設置　5台（±０）
理由：一人が不安　緊急時の備えなど

・退会（取り外し）　9台（△5台）
理由：子どもと同居、施設入所など

・設置台数（合計）　36台（△4台）

・協力員数：105人
＜内訳＞
民生委員・近隣の知人・
身内（兄弟・子供）など

実施状況

毎月1日と15日は電話を利用してもらうよう促すほか、年1回は自宅を訪問し協力員のデーター確認と機器のメンテナンス（電池交換）を実施した。

＜通報等の状況＞　※県社協受信分を含む

着信状況	件　数	対応状況	件数	着信状況	件　数	対応状況	件数
緊急ボタン	8件	救急車・協力員要請	3件	停電通報	21件	協力員要請	0件
		その他（誤報含む）	5件			【原因】 雷・雪・電力工事・コンセント抜け落ち・ブレーカー関係など	
相談	185件	救急車・協力員要請	0件	その他	6件	故障通報	4件
		定期連絡など	185件			電池切れ	2件

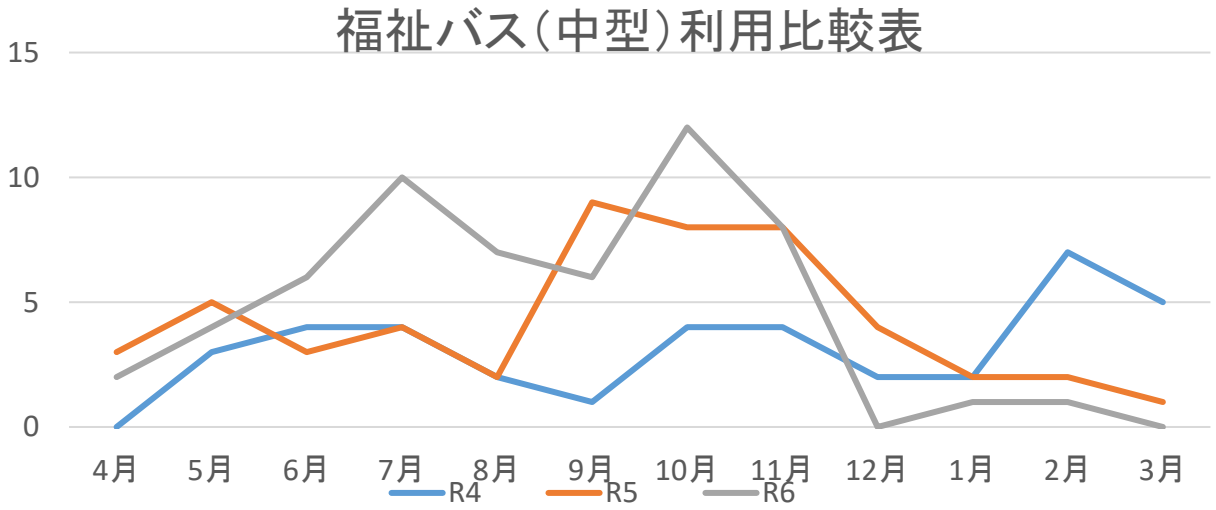
◆福祉バス運行事業

	福祉バス	福祉バス（ワゴン）
4月	やすらぎ作業所（弘前：10名）　合同会社再び（弘前：19名）	社協（買い物6回：36名）
5月	やすらぎ作業所（青森：9名）　職員年金者連盟西支部（岩崎・町内：10名）　ほけん福祉課（青森：15名）　社協（町内：11名）	社協（買い物6回：41名） 浜横沢ふれあいの場（町内2回：13名）
6月	やすらぎ作業所（弘前：8名）　鰺ヶ沢消防団（深浦町2回：38名） 赤石婦人会（弘前・田舎館：17名）　鰺ヶ沢高校（岩木山：7名） ほけん福祉課（青森：15名）	社協（買い物6回：24名） 浜横沢ふれあいの場（町内：7名）
7月	職員年金者連盟西支部（下北：12名）　鰺ヶ沢三味線クラブ（金木：22名）　中村婦人会（十和田：20名）　やすらぎ作業所（田舎館：8名） 企画観光課（町内：20名）　老人クラブ連合会（金木：38名） 議会事務局（青森：14名）　鰺ヶ沢高校野外活動部（西目屋2回：14名） 浜町ふれあいの会（五所川原：13名）	社協（買い物6回：25名） 浜横沢ふれあいの場（町内：7名）
8月	職員年金者連盟西支部（下北：12名）　企画観光課（町内4回：83名） ほけん福祉課（中泊：19名）　舞戸婦人会（弘前：18名）	社協（買い物6回：44名）
9月	小夜ヶ丘新生会（深浦：15名）　やすらぎ作業所（青森：11名）　総務課（青森：17名）　社協舞戸支部（町内：30名）　老人クラブ連合会（青森：17名）　企画観光課（町内：27名）	社協（買い物6回：52名） 社協舞戸支部（町内：9名）
10月	社協（青森：13名）（町内：11名）（深浦：13名）　ほけん福祉課（中泊：21名）　白神山地と赤石渓流の観光を考える会（町内：12名）　市町村職員年金者連盟（黒石：20名）　老人クラブ連合会（弘前：35名）　岩谷ふれあいの場（黒石：15名）　やすらぎ作業所（黒石：9名） ほけん福祉課（青森：19名）　鰺ヶ沢地区保護司会（六ヶ所村：11名） 社協南金沢支部（青森：9名）	社協（買い物6回：46名）（青森：8名）

«毎月随時保守・運転前点検を実施»

	福祉バス	福祉バス（ワゴン）
11月	館納税組合（黒石：16名） 総合窓口課（深浦町：11名） 赤十字奉仕団（つがる：21名） 目内崎納税組合（青森：26名） やすらぎ作業所（青森：11名） 農業委員会（青森：12名） 合同会社再び（弘前：18名） 長平盛年クラブ（平川：10名）	社協（買い物6回：52名）
12月		社協（買い物7回：42名）
1月	鰺ヶ沢消防団（町内：40名）	社協（買い物6回：41名）
2月	鰺ヶ沢消防団（深浦：30名）	社協（買い物6回：52名） 浜横沢ふれあいの場（町内：5名）
3月		社協（買い物7回：50名）

«毎月随時保守・運転前点検を実施»

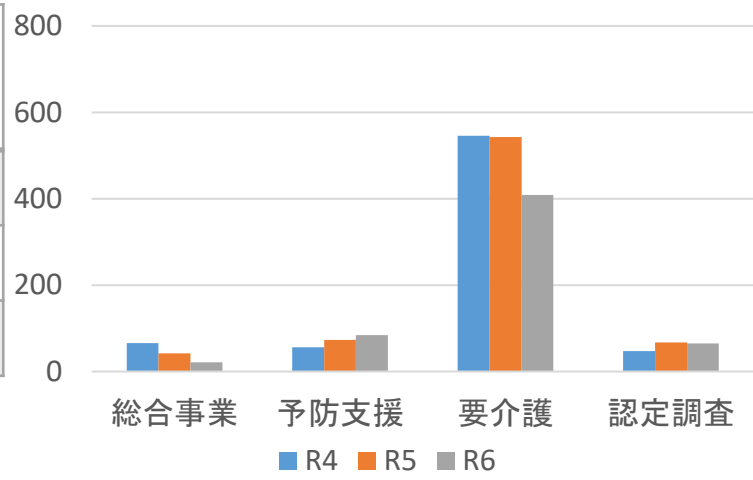


	運行件数
R6	57
R5	51
R4	35

◆居宅介護支援事業

利用者が在宅生活を継続できるように自立支援に向けた支援に取組みました。

	総合事業 サービス計画	予防支援 サービス計画	要介護 サービス計画	要介護 認定調査
令和6年度	21件	84件	409件	65件
令和5年度	42件	73件	543件	67件
令和4年度	66件	56件	545件	47件



研修実施

〇高齢者虐待防止に関する研修

令和6年6月21日（金）介護グループ職員9名参加
内容：高齢者虐待の定義、虐待を考えるための2つの視点について
と事例をもとに不適切ケアについて意見交換をしました。

〇病院からつなぐ地域包括ケア看護実践者育成研修

目的：超高齢化社会において、急性期から地域での暮らしや看取り
まで見据えた看護を提供できる看護師の育成
令和6年10月23日（水）鰺ヶ沢病院より看護師1名受入
内容：認知症がある独居生活の現状について、服薬管理で調剤薬
局と連携している状況について理解してもらう。

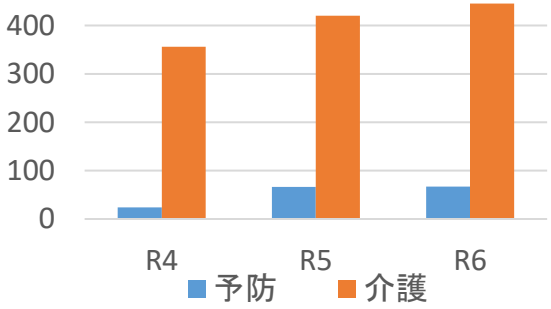
«画像を見ながら研修会»
不適切ケアについて意見を出し合いました

◆福祉用具貸与事業

要介護・要支援者の日常生活上の便宜を図り、家族の介護の負担軽減などを目的として、心身の状況、本人の希望や生活環境等をふまえて、福祉用具を貸与しました。

«利用人数»

令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
予防	5	5	5	5	6	6	6	6	7	6	5	5	67
介護	39	39	38	36	38	38	38	36	35	37	37	34	445



	予防	介護
R6	67	445
R5	66	420
R4	24	356

«歩行器»
外出時の移動などをサポートします。

◆高齢者自立支援デイサービス事業（自主事業）

※令和6年9月～11月まで、要支援1で介護保険と併用で週2回利用していましたが、介護保険認定更新で令和6年12月に要支援2と認定され契約終了となる。12月以降利用した方はいません。

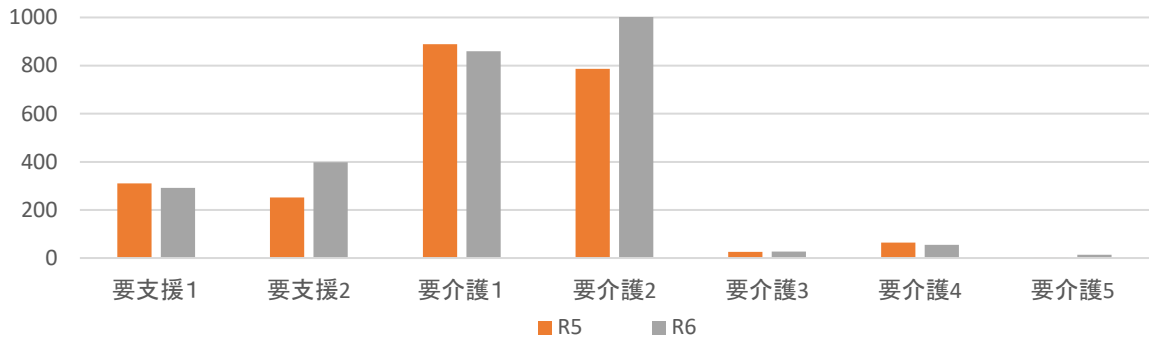
	利用延べ数
R6	3
R5	3
R4	23

◆通所介護事業（地域密着型）

〇送迎・入浴・食事・レクリエーション・日常生活動作訓練のほか、個別の状態に応じた機能訓練を実施。　（定員１８名）

【年間延べ利用人数】

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
令和6年度	291	398	859	1,025	27	55	14	2,669
令和5年度	310	252	889	787	26	64	1	2,329



※令和6年度の稼働日数：267日　（月曜日から金曜日）
新規者：10名（予防5名・介護5名）
解約者：11名（予防3名・介護8名）

☆運営推進会議　委員５名（利用者・家族など）

	第１回	第２回
開催日	令和6年10月11日	令和7年2月28日
参加人数	4名	4名
報告内容	①事業所としての取組　②利用状況　③活動状況	

«地域散策»
～11月北金ヶ沢方面へ～

«個別機能訓練»

«散策状況»
4月花見（平滝沼）
9月嶽方面
1月初詣
（舞戸正八幡宮・胸肩神社）

◆地域生活支援事業：委託事業

（日中一時支援事業・生活サポート事業）

在宅で生活する障がい者及びその家族の地域における生活を支援し、障がい者等の社会参加の促進を図るため実施しました。

事業名	日中一時支援事業	生活サポート事業
登録数（利用人数）	7名（7名）	3名（1名）

障がい区分	知的	精神	身体
人数	5名	1名	1名

・日中一時支援事業年間延べ利用件数：536件（前年度比+88件）

・生活サポート事業年間延べ利用件数：2件（前年度比△3件）

«レク活動（ボーリング）»

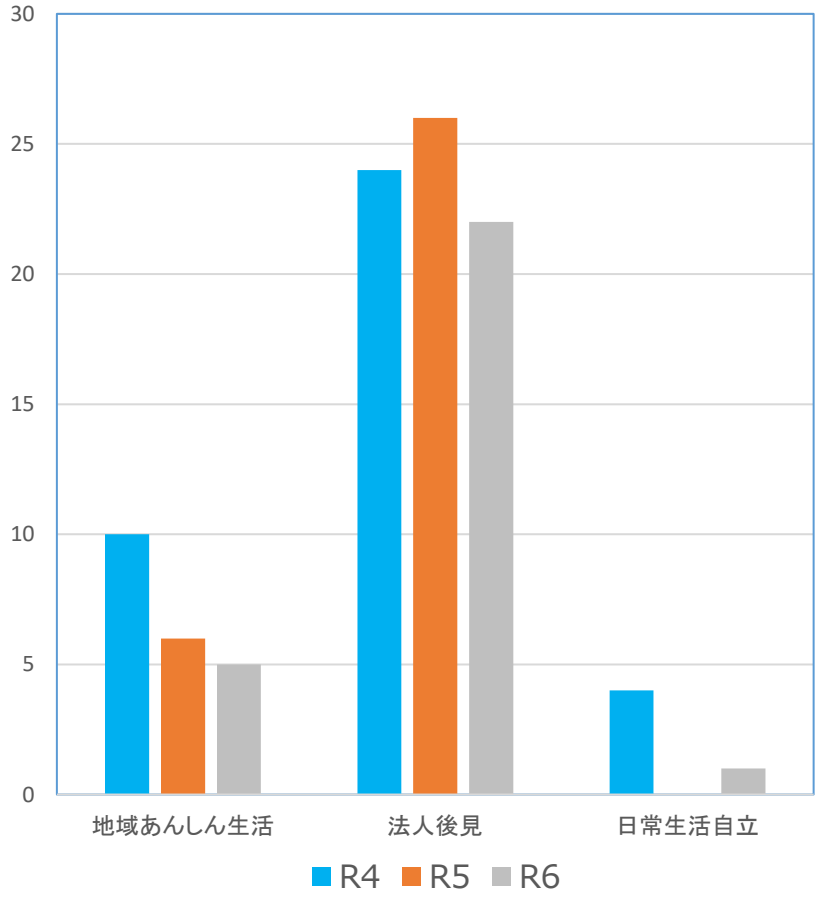
«レク活動（玉入れ）»

◆権利擁護センター事業

（在宅福祉事業）

～権利擁護支援が必要な方々が、安心して日常生活が送れるよう相談・支援などを実施しました。

①地域あんしん生活保証事業（自主事業）
②法人後見（自主事業）
③日常生活自立支援事業（委託事業：青森県社協）



«令和7年３月３１日現在の受任件数»

★地域あんしん生活保証事業
受任件数　　5件

★法人後見
受任件数　　22件
（後見：13件　保佐：5件　補助：4件）

★日常生活自立支援事業
受任件数　　1件

	地域あんしん生活	法人後見	日常 生活自立
R6	5	22	1
R5	6	26	0
R4	10	24	4

◆権利擁護センターあじがさわの運営

☆地域連携ネットワーク構築事業の実施（委託事業：鰺ヶ沢町・深浦町）

○運営協議会の開催（年1回）

●権利擁護センターあじがさわ第１回運営協議会
日　時：令和6年7月12日（金）13時30分～
場　所：鰺ヶ沢町総合保健福祉センター
参加者：20名
内　容：報告　令和5年度事業実施報告について
研修「人生会議始めませんか？」
講師　主任介護支援専門員　長谷川美華　様

≪運営協議会の様子≫

○研修会の開催

●介護施設への研修開催
深浦町３施設　　鰺ヶ沢町５施設

『成年後見制度の活用方法』と題し、介護施設職員を対象に開催しました。

○検討・専門的判断会議の開催（年15回）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
日　時：令和６年4月９日（火）13時30分～
場　所：鰺ヶ沢町総合保健福祉センター
参加者：８名
内　容：実績報告
モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町２件・鰺ヶ沢町６件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
日　時：令和６年４月２３日（火）１０時００分～
場　所：鰺ヶ沢町総合保健福祉センター
参加者：１０名
内　容：実績報告
権利擁護の方針について検討・専門的判断
（鰺ヶ沢町２件）
令和６年度　介護施設等への研修について

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
日　時：令和６年５月14日（火）13時30分～
場　所：深浦町社会福祉協議会
参加者：７名
内　容：実績報告
モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町１件）
令和６年度　介護施設等への研修について
(1) 実施時期　　（２）　研修方法

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
日　時：令和６年６月11日（火）13時30分～
場　所：鰺ヶ沢町総合保健福祉センター
参加者：１０名
内　容：実績報告
モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町３件・鰺ヶ沢町２件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
日　時：令和６年７月９日（火）13時30分～
場　所：深浦町社会福祉協議会
参加者：１０名
内　容：実績報告
権利擁護支援の方針についての検討・専門的判断
（深浦町２件・鰺ヶ沢町１件）
モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町１件・鰺ヶ沢町１件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
日　時：令和６年９月10日（火）13時30分～
場　所：深浦町社会福祉協議会
参加者：１２名
内　容：実績報告
権利擁護支援の方針についての検討・専門的判断
（鰺ヶ沢町１件）
モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町１件・鰺ヶ沢町1件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
日　時：令和６年１１月12日（火）13時30分～
場　所：深浦町社会福祉協議会
参加者：７名
内　容：モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町２件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
日　時：令和６年８月２０日（火）13時30分～
場　所：鰺ヶ沢町総合保健福祉センター
参加者：１５名
内　容：実績報告
権利擁護支援の方針についての検討・専門的判断
（深浦町２件・鰺ヶ沢町２件）
モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（鰺ヶ沢町２件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
日　時：令和６年１０月２２日（火）13時30分～
場　所：鰺ヶ沢町総合保健福祉センター
参加者：7名
内　容：実績報告
権利擁護支援の方針についての検討・専門的判断
（深浦町1件・鰺ヶ沢町１件）
モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町２件・鰺ヶ沢町２件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
日　時：令和6年１２月１０日（火）13時３０分～
場　所：鰺ヶ沢町総合保健福祉センター
参加者：９名
内　容：実績報告
権利擁護支援の方針についての検討・専門的判断
（鰺ヶ沢町２件）
モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町５件・鰺ヶ沢町２件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
日　時：令和７年１月１４日（火）１３時３０分～
場　所：深浦町社会福祉協議
参加者：７名
内　容：モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町４件・鰺ヶ沢町４件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
日　時：令和7年２月18日（火）13時30分～
場　所：鰺ヶ沢町総合保健福祉センター
参加者：８名
内　容：実績報告
モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町1件・鰺ヶ沢町２件）
令和７年度　運営協議会の開催について

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
日　時：令和７年３月１１日（火）13時30分～
場　所：深浦町社会福祉協議会
参加者：８名
内　容：モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町１件・鰺ヶ沢町２件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
日　時：令和７年１月２１日（火）13時30分～
場　所：オンライン会議
参加者：６名
内　容：１月１４日（火）モニタリング・バックアップで検討した
案件の再検討（ 深浦町１件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
日　時：令和７年２月２８日（火）１４時００分～
場　所：鰺ヶ沢町総合保健福祉センター
参加者：５名
内　容：権利擁護支援の方針についての検討・専門的判断
（鰺ヶ沢町１件）

≪検討・専門的判断会議の様子≫

○各種貸付事業など

◆生活福祉資金 （青森県社会福祉協議会からの事務委託）

低所得世帯等に対して、他からの借入が困難で償還可能で自立が見込まれる世帯を対象に貸付を行うものです。

資　金　名（内容）	申込件数
総合支援資金（失業者に対して生活再建までの間に必要な生活費等）	0件
福祉資金（生業、就職、技能取得等に必要な経費等）	
教育支援資金（高校、大学、高専に就学するために必要な経費等）	
不動産担保型生活資金（一定の居住用不動産を有しその住居に住み続ける高齢者世帯への生活資金）	

（注１）上限：2人以上世帯月20万以内・単身世帯月15万以内　貸付けは3ヶ月分まで

※周知活動：社協だより　ふれあい　2025.3月号

○新型コロナ特例貸付

【貸付状況】

資金種類	貸付件数	償還免除件数	償還完了	貸付残件数
緊急小口資金特例貸付	7件	0件	4件	3件
総合支援資金特例貸付	1件	0件	0件	1件

・償還が確認されなかった方には払込取扱票を送付

○通常貸付

【貸付状況】**<過年度分含>**

資金種類	貸付件数	償還免除件数	償還完了	貸付残件数
福祉・教育・小口資金	１２件	0件	5件	7件
総合支援金	１件	0件	0件	1件

・福祉資金貸付１名、教育支援資金4名が償還完了
・償還運動実施、面談対象者1名（教育資金）より一部償還される
・償還が確認されなかった方には払込取扱票を送付

◆たすけあい資金

・低所得世帯に対して、世帯の更生に必要な資金を貸付することで、経済的自立の助長を図ることを目的とする
・償還運動実施、1名より一部償還される。

【貸付状況】**<過年度分含>**

資金種類	R6申込件数	R5貸付残額	R6償還金額	残件数	R6残　額
支　度　資　金	0件	170,000円	50,000円	2件	120,000円
合　　計	0件	170,000円	50,000円	２件	120,000円

貸付額：　50,000円まで（1年以内の償還）

○自主事業○

◆外出支援サービス事業

通院及び転院・施設からの帰省など、公共の交通手段での移動が困難な方への支援を行いました。

○料金：時間制運賃（小型）15分1,240円　※障がい手帳等所持者1割引き

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
件数	6	7	5	8	6	7	9	4	4	8	4	7	75

◆車椅子貸与事業

プルタブで交換して得た車椅子を無料で貸与しました。（最長1ヶ月）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
貸出件数	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	1	6

【貸与理由】 旅行時の移動、退院後、自宅での移動や通院時の移動手段として貸与

«貸し出しする車椅子»

◆福祉有償運送運転者講習

○受講料：１２，０００円

普通1種免許所持者が旅客運送（介護輸送）を行う場合には必要な講習会（国土交通省認定）を実施しました。

日　付	人　数
令和6年４月１3日（土）	８名

年度	受講数
R6	8名
R5	8名
R4	5名

◆ボランティア関係事業

«空き缶・ペットボトル収集»

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
スチール缶（kg）	200	270	45	195	125	80	80	205	105	75	85	70	1,535
アルミ缶（kg）		330	55	205	130	105	100	190	125	130	115	85	1,570
混合缶（kg）	380												380
ペットボトル（kg）	270	370	70	240	180	80	180	220	130	130	140	110	2,120
収益（円）	18,315	29,601	4,961	18,722	11,979	9,559	9,174	17,611	11,209	11,264	10,252	7,678	160,325

	R4	R5	R6
空き缶（kg）	4,680	6,510	3,485
ペットボトル（kg）	2,220	3,380	2,120

※缶・ペットボトル以外のごみも混在している事が多く収集時間や曜日を決め収集活動を行った。

※フードバンクの食材を購入。

≪フードバンクとして配給≫

«プルタブ収集» ※個人104名・28団体が協力

	R4	R5	R6
数量（kg）	168	224	108

令和７年３月現在のプルタブ合計 908 kg

≪古切手≫

«古切手収集» ※個人10名・8団体が協力

収集量 1.3 kg

≪プルタブ≫

◆鰺ヶ沢町総合保健福祉センター管理事業

○福祉センター貸館状況（有料）

使用月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総　数
使用団体数	0	0	1	1	2	3	2	1	0	1	1	0	12団体
利用者数	0	0	15	23	45	56	20	22	0	5	5	0	191名

«修繕状況»

・浄化槽排水ポンプ修理
・デイサービス床下パイプ防露修理
・熱感知器の取替
・ボイラー室配管及び特浴室配管水漏れ修理
・各トイレの故障した暖房便座の取替

※その他、シャッター、非常灯の取替を鰺ヶ沢町負担で実施

◆団体事務

西津軽郡社会福祉協議会（広域事業）
運営事業の事務を行いました

鰺ヶ沢町老人クラブ連合会
各連合会事業の事務を行いました